

## オイルドレン エンジンオイル下抜き 取扱説明書

品番: OD-4

この度は、KIKAIYA「オイルドレンエンジンオイル下抜き」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

- \* この取扱説明書は、商品の正しい使い方や使用上の注意について記載しております。
- \* 本書を最後まで必ずお読みいただき、商品を正しく取り付し、お使いください。
- \* 本書が必要になったとき、すぐ利用できるように大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843 広島県福山市赤坂町赤坂 1415-3  
(MAIL) info@kikaiya.com

# はじめに

---

## ■調査及び修理をご依頼の前に

- ✓ 故障とお考えの前に、弊社までご相談ください。
- ✓ 改造により故障及び損傷した場合は修理対応できませんのでご注意ください。
- ✓ 調査を依頼される際の送料は、お客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。

## ■開封時

- 開封したらすぐに中身を確認してください。
- 付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。  
※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して動作確認をしてください。

## 製品安全上の注意事項

---

- ・本商品に人をのせて使用したり、移動させないでください。  
重大な事故につながる恐れがあり危険です。また、製品故障の原因にもなります。
- ・傾斜面、軟弱地では使用せず、舗装された平らな地面で使用してください。  
けが、故障の原因になります。
- ・定期的に車輪、各部の締結を確認してください。  
故障の原因になります。
- ・本体の分解・改造、接続金具の分解・改造をしない。  
けが・故障・事故の原因になります。内部の点検・修理はお買い求めの販売会社にご依頼ください。
- ・子供の手の届かない場所に設置する。  
けが、事故の原因になります。
- ・作業に適した服装で作業をおこなってください。  
けが、事故の原因になります。
- ・オイル受けの高さ調整範囲以外の高さで、無理に使用しないでください。  
けがの原因になります。
- ・本品はエンジンオイル・ミッションオイル等の廃油受けです。  
シンナー、ガソリン等の揮発性のある溶剤には絶対に使用しないでください。  
重大な事故につながる恐れがあり危険です。
- ・オイル受け、フィルターは敵的に掃除を行ってください。  
掃除の際には、シンナー、ガソリン、灯油等は絶対に使用しないでください。
- ・廃油は地域の条例に基づいて廃棄してください。  
エアリー漏れの原因になります。
- ・カプラに接続するときは確実に差し込む。
- ・走行直後の車のオイルは高温になっています。必ずオイルが冷めてから作業をおこなってください。  
けが、火傷を負う恐れがあり危険です。

# 仕様

商 品 名	オールドレン エンジンオイル下抜き
品 番	OD-4
オイルタンク容量	最大 68 リットル
高 さ	1070~1630mm まで調整可能 (受け皿カバー装着時)



## Size

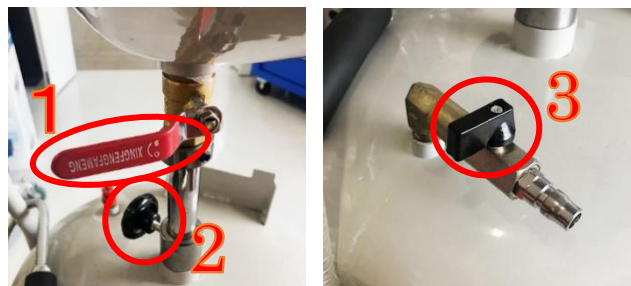


## 廃油排出方法（ドレンタンクに溜まった廃油を排出します）



タンク内の廃油の容量は、本体横のチューブで確認する事ができます。  
チューブのオイルが一番上まで上昇している時は、タンク内は廃油で満たされているので、速やかに廃油を排出してください。  
※そのまま使用するとタンクから廃油が溢れます。

- ① バルブ（右画像の3か所）は全て閉めます  
レバーを廃油排出口に対して垂直にした状態（画像の状態）  
が、オイルが閉じた状態です



- ② 廃油を移すタンクに廃油排出プローブをセットします



- ③ タンク下の廃油排出バルブを右図のように開きます



- ④ タンクにエアーを接続します。  
エアー吸入バルブをわずかに（少しだけ）  
あけます。  
タンクにエアーが入り廃油ホースより排出さ  
れます。排出される勢いと量を確認しながら、  
エアーバルブを調整してください。



（画像のエアー吸入バルブは閉じている状態です）



**タンク内にエアーを溜めての使用は危険です**